生活情報科通信 05

2025.9.1 発行

&溏のような日々でした・・・

生活情報科にとって、最大の行事『大阪・

関西万博出演』(5/26)に取り組み、終わるや否や『播 州織博覧会』(6/1)、そして『文化祭』(6/13)と、今 更ながら、みんなよく頑張りました。しかし、例年ですが、さら に厳しかったのは、期末考査終了後でした。

7/9 日本語ワープロ検定 7/10 情報処理検定 2 級

> 情報デザイン検定1級 (3年M牛選択者)



7/9 浴衣の着付け

7/22 家庭科技術検定食物調理 2 級 7/23 家庭科技術検定和裁 1・2 級

365 コットン

▶▶▶ 7月12日(土)

炎天下の中でしたが、間引き・ 摘芯・草マルチ敷きを行いました。 藤本さん・北田さん・久郷さん・ 上月さんお疲れさまでした! 第2土曜のアトリエの活動と重 なりますが、綿の収穫・糸紡ぎ・商 品開発・綿の研究・・・主体的に取 り組んでください。、



播州織残糸でさるい織り



実際に、何か月もかけて織られた 「唯一無二"の手織りの作品を見 せていただき、自分たちに 何ができるか話し合いま した。まずは、8月のフ アッションショーに向 けての衣装製作 にとりかかり ました。



とうふうホーム(枚方市)より、 '播州織の残糸を使ったさをり 織り"を通して、特性に応じた 創作的活動や生産活動(作 業)などを行い、やりがいと喜 びも感じていただけるよう支援 されています。



こどもクッキング教室 >>> 7月27日(日)



今日は私がリーダーとして前に立つことや、準備段階で指示を出 すことが多かったけれど、状況を把握できていないせいで、上手く まとめられませんでした。家で作り方の工程を、すべて確認してい たのに、準備物で足りていないものに気づいていませんでした。

けれど、子供たちが来てからは、いろいろな話をしながらとても 楽しくクッキングできて良かったと思います。誰かひとりが沢山作 業することにならないよう心がけて、みんなが"できた!"って思 うように配慮しました。ピザが焼けるカウントダウンをしていた時 の嬉しそうな顔や、終わった時の"たのしかった!"って言葉がと ても嬉しかったです。

古民家アトリエ

▶▶▶ 7月12日(土)

3 年生が模試のため 1・2 年生 19 で播州織ハギレリースのワークショッ をしました。 初参加の人が多かった ですが、中根さん中心にこども食堂 にも入って活動しました。 11 時過ぎ から 25 人ほどのお客さんが来てく れました。



まるちゃんカフェ~こども食堂・

大人気の"こども食堂" - できることはいっぱいあります!





大阪・関西万博をきっかけに、"さをり織り"の企画をいただいた り、地元"の障がい者グループホームより、"車椅子こども服"を考え る機会をいただきました。

また、加古川の着物ショーへの参加依頼もあり、11月15日(土) 参加します。

卒業生の話 ▶▶▶ 7月25日(金) コンピュータ I



本年度は、3・2年生対象に行いました。欠席の人もこの機会に、 『進路についてのレポート』を提出すること、を課題としました。

・卒業生の話を聞いて、藤原さんは「"素直さ"や"謙虚さ" を大切にし、自分にできることを探し、チャレンジするこ と」、「人との出会いやしたいという気持ち、自分の周りに目 向けること」を大切にしてきたと話されていました。また、 「自分の理想を見つけて、プラスに考える力を持つこと」が印 象に残りました。

他にも、「相手に言うことは相手に伝わることではない」と いう言葉から、"伝えるのではなく "伝わるように工夫する ことの大切さや、「色んな人の得意分野を知りながら、一緒に 巻き込んで取り組んでいくこと」「チャンスは待つのではな く、自分からつかみにいくこと」が大事だと話されていて、情 報教室や被服室にも貼ってある「返事は 0.2 秒!」という言葉 も大切と言われていて、行動の速さや素直に反応する力も社会 での大切な力なのだと感じました。 生活情報料での経験はと ても貴重なことだということにも改めて気づかされました。 だからこそ、今ある環境やチャンスを当たり前だと思わず、 大切にしていきたいと思います。

卒業生の皆さんの話を通して感じたのは、共通して、"自ら 動いてチャンスをつかんでいる"という姿勢でした。私もそん なふうに、あと少しの高校生活をもっと自分から行動して、 チャンスはできるだけつかみにいって、できることなら何でも 引き受け、いろんなことに挑戦していこうと心から思いまし た。

私の最近のモットーは、被服室に貼ってある"頼まれごとは 試されごと"です。これを忘れず、これからはもっと謙虚に、 生きていきたいと思いました。

本当にこんな素敵な良いお話が聞くことができて、とても良 かったです。 3年

• 卒業生の方は、本当に行動力とチャレンジ精神がすごいと思 いました。やりたいことが思いつかなかったから、選択肢を狭 くしないように考えて大学を選んだり、自分がしたいことにま っすぐに行動したり、共通しているのはチャレンジすることだ なと思いました。沖縄の大学に行って、サークルを立ち上げた り、海外へ行ったり、自ら社長に話しに行ったり、すごいなと 思うと同時に、行動することでしか変わらないのだと思いまし

また、皆さん話しているときも、ずっと笑顔ですごく明るく なるし、良い印象しかもたないから、笑顔で行動することはと ても大切だと思いました。 2年



左から・・・

大西くるみ(68回生)沖縄公立名桜大学 国際文化学科

芹生 美空(69回生)武庫川女子大学 生活環境学部情報メディア学科

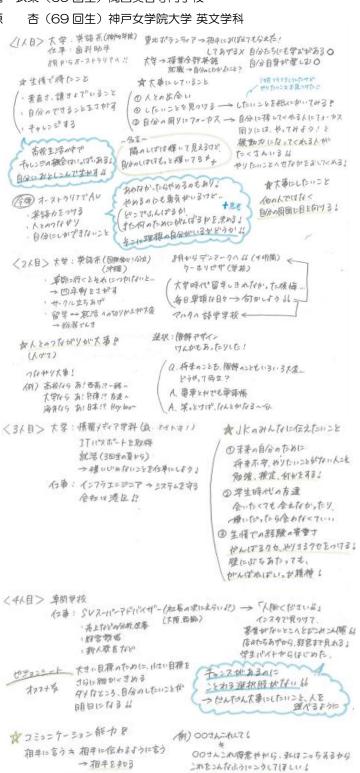
市園 衣梨(69回生)関西美容専門学校

・ 相手の得意なこと、目標、ニサテを

、113んな人の力を重ねて、1つのそのをつくるよ

冬,7升至的31

藤原 杏(69 回生)神戸女学院大学 英文学科



人をするこれかない